

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0253-2108, サービス名称: FUJITSU 会議録作成支援サービス TalkVisible, 事業者名称: 富士通株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2023/6/30
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	富士通株式会社
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	1935年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		88年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須	〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4-1-1
	事業所数(国内、国外)		国内17事業所		
	主な事業所の所在地		北海道:1、東北:2、北陸:1、関東:8、東海:1、近畿:1、四国:1、九州:2		
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	CT分野で各種サービスを提供するとともに、これらを支える最先端、高性能かつ高品質のプロダクトや電子デバイスの開発、製造、販売から保守運用を総合的に提供するトータルソリューションビジネスを行っています。
- 人材					
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須	時田 隆仁
			代表者写真	選択	富士通データブック2021年1月 5頁に転載
			代表者年齢	選択	60歳
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択	1988年4月 当社入社 2014年6月 金融システム事業本部長 2015年4月 執行役員 2019年1月 執行役員常務 グローバルデリバリーグループ長 2019年3月 執行役員副社長 2019年6月 代表取締役社長(現在に至る) 2019年10月 CDXO(最高DX責任者)(現在に至る)
7	役員	役員数	選択	取締役 9名 監査役 4名 執行役員 19名	
		役員氏名及び役職名	選択	代表取締役社長 時田 隆仁 代表取締役副社長 古田 英範 取締役執行役員専務 磯部 武司 取締役シニアアドバイザー 山本 正巳 取締役 横田 淳 取締役 向井 千秋 取締役 阿部 敦 取締役 古城 佳子 取締役 スコット キャロル 常勤監査役 広瀬 陽一 常勤監査役 山室 恵 監査役 初川 浩司 監査役 幕田 英雄 執行役員 省略	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択	32,568名(2020年3月現在)
- 財務状況					
9		売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	1,804,001百万円(2023年3月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択	143,566 百万円(2023年3月期)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0253-2108, サービス名称: FUJITSU 会議録作成支援サービス TalkVisible, 事業者名称: 富士通株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
11	財務データ	資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	3,246億円(2023年3月期)
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	59%
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択	
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	
19		大口取引先	大口取引先の名称	選択	
20	取引関係	主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	リスク・コンプライアンス委員会
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称	必須○	富士通グループ情報セキュリティ基本方針
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り
25	文書類	勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	選択	
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		
26	文書類	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	有り: リスクマネジメント
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0253-2108, サービス名称: FUJITSU 会議録作成支援サービス TalkVisible, 事業者名称: 富士通株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- サービス基本特性					
27	サービス内容	サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	Fujitsu 会議録作成支援サービス TalkVisible
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2021/4/19に公式ページを公開
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		無し
29		サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つの中から該当タイプを選択	必須	アプリケーションサービス
30		サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	本サービスは、サーバークライアント形態の音声認識サービスであり、会話の管理機能、音声データの解析機能、テキストの編集機能を提供します。 ■ 会話の管理 会話データ(音声データ、各種資料など)を管理する機能を提供します。 ■ 音声データの解析 音声データをテキスト化する機能(音声認識、話者認識など)を提供します。 ■ テキストの編集 音声を聞きながら、文字起こしされたテキストを効率的に文字編集する機能を提供します。
	他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合わせて500字以内で記述>		無し		
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	無し	
32	サービスの 変更・ 終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須○	1か月前
			告知方法		電子メール
33		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略	必須	無し
			基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		無し
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	有り
	ヘルプデスク (電子メールでの受付。平日9:00-17:00での回答)				
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	従量課金無し	
		固定部分の課金方法		月額固定	
36	サービス料金	初期費用額	必須	無し	
		月額利用額		プラン30 ￥60,000/月 プラン60 ￥100,000/月 プラン100 ￥150,000/月 プラン180 ￥250,000/月	
		最低利用契約期間		1年間	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0253-2108, サービス名称: FUJITSU 会議録作成支援サービス TalkVisible, 事業者名称: 富士通株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
37		解約時ペナルティ	必須	無し
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	契約終了月の1か月前
39		サービス稼働設定値	必須	期間: 2022/6/1~2023/5/31 稼働率: 98.3%
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン3: 対策参照値 95%以上
		サービス停止の事故歴		期間: 2022/6/1~2023/5/31 事故歴: ソフトウェア障害2件
40		サービスパフォーマンスの管理	選択	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		
41		サービスパフォーマンスの増強	選択	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要
42	サービス品質	認証取得・監査実施	選択	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 20000-1など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称
43		個人情報の取扱い	必須	契約書に契約履行のためのみに利用と明示
44		脆弱性診断	選択	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		
45		バックアップ対策	必須	バックアップ実施インターバル
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)		無し(上記が理由)
46		バックアップ管理	選択	バックアップ確認のインターバル
47		受賞・表彰歴	選択	ASP・SaaSIに関連する各種アワード等の受賞歴
48		SLA(サービスレベル・アグリーメント)	必須	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か
49	サービス利用量	利用者数	選択	申請したASP・SaaSのサービスの利用者ライセンス数(同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示)
50		代理店数	選択	申請したASP・SaaSのサービスの取扱い代理店数

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0253-2108, サービス名称: FUJITSU 会議録作成支援サービス TalkVisible, 事業者名称: 富士通株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等					
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	主要ソフトウェアの名称	必須	Fujitsu 会議録作成支援サービス TalkVisible
			主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	「Fujitsu 会議録作成支援サービス TalkVisible」は、会議や講演会における発言録の作成を支援するソリューションです。ディブラーニングで発話者も識別した発言録が自動作成され、その内容を専用のエディタで確認して修正でき、効率的に精度の高い発言録に上げることが可能となります。
52		主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	富士通株式会社
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	選択	
			標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	アプリケーションを1分間隔で監視
			障害時の利用者への通知時間		障害発生から3時間以内の利用者通知を目標とする
55		障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	障害監視有り
56		時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	NTPにて時刻同期
57		ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須○	サーバ側はウイルスチェック無し (本サービスの利用者は利用契約を結んだ信頼あるお客様のみであり、不特定多数がファイルをアップロードすることは不可能なため、リスクは無し) クライアント側アプリはウイルスチェック有り
58		記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須○	有り(1年間) API(*)のアクセスログ、各機能のログを保持 (*)弊社提供のクライアント側アプリから使用するAPIになります。
59		セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	3ヶ月に一度、またはセキュリティに重大な問題が検出されたタイミングでアップデートを実施する。
- ネットワーク					
60	回線	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット(https)
			ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	サービスを利用するためのインターネットアクセス環境は、お客様でご用意して頂きます。
61		推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	無し
62		推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	Windows 11, Windows 10
			利用するブラウザの種類	必須	Windowsアプリケーションによる提供のため、ブラウザは利用しない。
63		ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須○	Firewallを設置
64		不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須	Firewall、セキュリティ対策ソフトによる検知・対処

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0253-2108, サービス名称: FUJITSU 会議録作成支援サービス TalkVisible, 事業者名称: 富士通株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
65	セキュリティ	ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	
66		ID・パスワードの運用管理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須○	有り
67		ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須○	ID/パスワードによる認証 なお、二要素認証も選択可能です。
68		管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須○	有り
69		なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	認証局が発行するSSLサーバ証明書を取得・使用
70		その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択	
- ハウジング(サーバ設置場所)					
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須	MicrosoftAzureを利用していますが 当該項目が非公開のため、当社も非公開
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北))	必須	日本(関東)
73		耐震・免震構造	耐震数値		必須
	免震構造や制震構造の有無				MicrosoftAzureを利用していますが 当該項目が非公開のため、当社も非公開
74	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須	MicrosoftAzureを利用していますが 当該項目が非公開のため、当社も非公開
75		給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須	MicrosoftAzureを利用していますが 当該項目が非公開のため、当社も非公開
76		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須	MicrosoftAzureを利用していますが 当該項目が非公開のため、当社も非公開
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須	MicrosoftAzureを利用していますが 当該項目が非公開のため、当社も非公開
78		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須	MicrosoftAzureを利用していますが 当該項目が非公開のため、当社も非公開
79	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須	MicrosoftAzureを利用していますが 当該項目が非公開のため、当社も非公開
80		誘導雷対策	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値	必須	MicrosoftAzureを利用していますが 当該項目が非公開のため、当社も非公開
81	空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	選択	
82	入退館管理等	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間			MicrosoftAzureを利用していますが 当該項目が非公開のため、当社も非公開
		監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間		必須	MicrosoftAzureを利用していますが 当該項目が非公開のため、当社も非公開

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0253-2108, サービス名称: FUJITSU 会議録作成支援サービス TalkVisible, 事業者名称: 富士通株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
83	セキュリティ	個人認証システムの有無		MicrosoftAzureを利用していますが 当該項目が非公開のため、当社も非公開
		媒体の保管	必須	MicrosoftAzureを利用していますが 当該項目が非公開のため、当社も非公開
	その他セキュリティ対策	MicrosoftAzureを利用していますが 当該項目が非公開のため、当社も非公開		
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述 (破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	
- サービスサポート				
85	サービス窓口 (苦情受付)	連絡先	必須○	電子メール(契約者のみに公開)
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無し
86	サービス窓口 (苦情受付)	営業日・時間	必須	日本時間の月曜日から金曜日 9:00-17:00 (祝日および弊社の指定する休業日を除く)
		メンテナンス実施時間		無し
87	サービス窓口 (苦情受付)	サポート対応	選択	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)
		放棄率の実績値(単位:%)		
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		
88	サービス窓口 (苦情受付)	サポート範囲・手段	必須	・本サービスに関する仕様または操作方法に関する質問 ・本サービスが正常に動作しない場合における原因調査、回避措置に関する質問または相談
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電子メール
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	VMインスタンスを冗長化
90	サービス保証・継続	事故発生時の責任と補償範囲	必須	有り
91	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	必須○	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)
		告知方法		電子メール
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	サービス通知・報告	障害・災害発生時の通知	必須○	有り
93	サービス通知・報告	定期報告	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。